



Lions Clubs International

ライオンズ家族クラブ・プログラム アクティビティガイド



「子供たちは真似をするのが得意です。それならば、真似をしてもらうために、素晴らしいものを彼らに提供しましょう」

おめでとうございます！

クラブ内でのライオンズ家族カブ結成に対し、お祝い申し上げます。

子供たちを対象としたこの特別プログラムは、彼らにボランティアの楽しさを教えると共に、彼らが恵まれない人々の支援を生涯にわたり続けていくよう指導します。

このガイドには、カブをクラブに迎え入れる際のヒントと、ミーティングや募金活動、奉仕事業の際に行えるアクティビティが満載されています。

皆さんには、責任ある大人とはどのような人なのかを、これらの若い人々に教える、という素晴らしい機会が待ち受けているのです。カブは、本協会を担う将来のレオやライオンズなのです。

どのようなプログラムなのか

ライオン・カブには、ライオンズクラブ会員の子供と地域の子供たちが含まれます。家族カブ・プログラム・アクティビティガイドでは、カブを3つの年齢グループに分けています：

- レベルI：3歳以下
- レベルII：4歳～7歳
- レベルIII：8歳～12歳

ミーティングであれ、資金獲得運動や奉仕事業であれ、各アクティビティには、段階を追った説明、必要な用具、必要とされる指導監督の指標が記載されています。全ての年齢層に適しているアクティビティもいくつかありますが（若干の変更を加えた上で）、それ以外は、限定した年齢層に相応しいアクティビティです。

成功のカギ

計画

自らのカブ・プログラムについて入念な計画を立てることが、成功を導く大きな鍵です。このガイドには、数多くの提案が記載されています。プログラムを構成する上でそれらを活用すれば、自分の状況に合った計画が立てられます。

指導監督

ミーティング及び外部での活動の両方において、カブには指導監督が必要となります。グループのサイズに合わせ、適切な指導監督を行うようにして下さい。年齢の低い子供には、子供に対する大人の比率を高くする必要があります。ミーティング中、年齢の高い子供を指導監督役に指名する場合には、彼らに何を期待しているのかを伝えます。社会科見学をはじめ、奉仕活動や資金獲得活動といったミーティング以外の場所で集合する場合には、カブを監督する責任が、これらの指導監督役にある、ということを確認して下さい。

重要事項

適切な指導監督：カブが、常に十分な監督下に置かれているようにして下さい。付き添いの大人がカブの親でない場合を除き、1人の大人と1人のカブ、という状態にしないで下さい。常に、少なくとも3人の人が一緒にいるようにしなければいけません。

許可書：カブでの外出やアクティビティにカブの親が同行出来ない場合には、許可書に親の署名を貰うようにして下さい。本ガイドには、複写可能な許可書の見本が付いています。



期待される成果

初めてのミーティングにおいて、カブに期待される行動規範を設けます。子供たちは、行動規範やアクティビティに対する責任に関し、どのような成果が求められているのかを理解した時に成長を示します。

初めてのミーティングにおいて、期待する成果に関する決定を下す際に、カブを参加させることを検討してみてください。自らが参加して決定した規範に対し、子供たちは極めてよく対応するものです。このアクティビティを行う為に、彼らの提案を記録したり、リストを作るのに、ホワイトボードまたは大きな紙を利用して下さい。その後、グループの規則に従わなかった場合にはどうなるかを明確にしてください。カブの行動に関しては、一貫性を保つようにして下さい。つまり、よい働きをした場合には褒めると共に、彼らが規則に従わなかった場合には処分をします。

責務

このプログラムの成功における重要な要素は、参加者に対し、適度な責任を与えることです。子供の年齢に適していないアクティビティを与えると、彼らは飽きてしまい、ボランティアへの関心を失うこととなります。それに反し、責任を与えすぎると、彼らの経験は業を煮やして終わってしまいます。

適切な責務を与えられた子供たちは、よく学び、育ち、活躍をします。皆さんは、彼らの意欲を高め、動機付けを行うと同時に、彼らに人々を支援することがいかに楽しいことかを教えたいはずです。最適な責務をカブに任せることは、自らのプログラムを成功に導く上で大いに役立つことでしょう。

下記は、子供の年齢に適したアクティビティのガイドラインです。更なるアイデアとしては、資金獲得活動や奉仕活動に関する提案があるか、子供たちに尋ねてみることです。しかしその際には、一人ひとりの性格や成長具合を考慮すべきです。

レベルI: 3歳以下のカブ

幼児は、何事もしきりに手伝いたがる傾向にあります。彼らの「手伝い」は役に立たないことが多くあります。この年齢の子供たちとの活動で最も重要なのは、彼らが手伝うことで計画が遅れたからといって苛立つことなく、彼らの手伝いたい、という熱意を踏み潰さないことです。彼らの努力を必ず褒めてあげて下さい。これは、彼らの成長において重要な時期なのです。なぜならば、他人に協力することが生活の一部であるということを理解させるための基盤を作る時だからです。

下記は、3歳以下の子供が出来る任務です：

- 物を片付ける
- 物を仕分ける



- 2つの選択肢を与え、簡単な意思決定をする
- 他の人々のために、絵を描いたり、簡単な贈り物を作る
- ある場所から他の場所に物を運ぶ
- テーブルの準備をする
- 物を共有することを学ぶ
- 簡単な繰り返し動作を実行する

レベルII: 4歳～7歳のカブ

この年齢層の子供たちは、自立したいという欲求を膨らませています。彼らは手助けをすることに対し、熱意を示すかもしれませんが、示さないかもしれません。彼らには、意思決定の機会や、自主的な任務を実行する機会を更に与えるようにします。また、良い働きをした場合には、彼らを褒めることを続けて下さい。

下記は、4歳～7歳の子供が出来る任務です：

- 旗を持つ
- 宣誓を先導する
- 食事の準備をする
- テーブルの準備をする
- ゴミを出す
- スケジュールに従う
- 他の人たちと共有する
- 庭仕事を手伝う
- 更に込み入ったことに関する意思決定をする
- 小さな子供たちを手伝う
- 行事において、挨拶をしたり、登録の手伝いをする

レベルIII: 8歳～12歳のカブ

この年齢層の子供たちは、これまでよりも重い責務にも対応することが出来ます。彼らは継続性を持つことで更に成長すると共に、これから何が起きるのかを知ることが好みます。素晴らしい活動をすれば褒められる、責務を全うしなかった場合にはそれに伴う結果がある、ということを理解することが、この年齢層の子供たちにとって大切なことです。

下記は、8歳～12歳の子供が出来る任務です：

- 小さな子供たちの監督を手伝う
- 簡単な金銭取引を行う
- 食事の準備をする
- 他の人々を指導する
- 意思決定をする
- 事業計画を立てる

動機付け

良い働きをし、助けを必要としている人々を支援したいという願望こそが、殆どのカブにとって、十分な動機付けとなります。皆さんの熱意と同様に、カブの参加を一貫して褒めることが、グループの前向きな態度を保つのに役立つことでしょう。

しかしながら、目に見える称賛に対し、好意的に反応する子供もいます。自分のグループのメンバーが更なる動機付けを必要とする場合には、参加をシールで記す表を作ってみることも出来ます。若いメンバーにとっては、称賛するに相応しい行動があった場合に、簡単なアワード・シールを用いることも出来ます。年齢が高い子供たちにとっては、助けを必要としている人々の支援に費やした時間を表にして、彼らが他の人々に与えている影響力を視覚的に表示します。

結びつきを築く

子供たちのカブでの経験と生活を結びつけることにより、彼らが学んだことを理解する能力や、思いやりを深める能力が高まります。適切な時はいつでも、アクティビティをどのように思っているのか、または彼らの経験していることに関連性を感じるかといったことを聞いてみて下さい。回答の幾つかは、質問とは多少ずれていることもありますが、彼らに説明をさせて下さい。子供たちが関連性を感じているようならば、皆さんの目標が達成されたこととなります。

必要となる用具

各アクティビティには必要とされる用具が記載されていますが、頻繁に使う必需品が幾つかあります。下記は常に持つておくべき用具です：

- 紙
- 鉛筆
- ペン
- クレヨン
- マーカー
- 大きめの紙、またはホワイトボード
- ホワイトボード用マーカー

年齢の高い子供に比べ、集中力が長く続かない幼いカブのために、幾つかの基本的なおもちゃを用意することも良い考えです。下記のようなおもちゃが考えられます：

- 種々な本
- 積み木やブロック
- パズル
- ぬりえ、またはパズルの本

アートや手芸の活動に使う材料を寄付してもらえよう、ライオンズクラブの会員に依頼することもできます。下記は、頻繁に使うことになる用具です：

- のり及びのりスティック
- 手芸用木製棒
- シール
- 糸
- ペイントマーカー
- 中型及び大型ビーズ
- 紙皿
- 茶色い紙袋
- グリッター・グルー（ラメ入りのり）



ミーティングでのアクティビティ

多くのアクティビティは、全ての年齢を対象に企画されていますが（若干の変更を加えた上で）、特定の年齢層を対象としたアクティビティも幾つかあります。自分のカブにとって最適と思われるアクティビティを決めることが出来るでしょう。自分のカブ・グループのニーズや現状に合わせたアクティビティになるよう、ご自由に変更を加えて下さい。カブの活動への取り組み状況により、予定以上の時間を割くことになるアクティビティもあるかもしれません。また、自分のグループでは行えないアクティビティもあります。今後の為に、これらのアクティビティに関してはご意見をお知らせ下さい。

尚、年齢の低い子供は、年齢の高い子供たちよりも集中力が短いことを、念頭に置いて下さい。幼い子供を飽きさせないように、追加のアクティビティの準備をしておけば、彼らが他の参加者の邪魔をすることはないでしょう。

私は誰？

年齢層： 4歳～7歳のカブ

必要な用具：

紙
ペン

必要とされる時間： 20～30分

指導監督：

アクティビティの説明をする大人一人、必要に応じたその他の人

カブに自分自身に関する事を紙に記入してもらい、その紙を折ります。その紙をバスケットに入れ、部屋を回り、各カブに一枚ずつ取らせ、それを読み上げてもらいます。他の人々は、その記載事項が誰についてのことなのかを予測します。誰の予測も正しくない場合には、その紙を書いた人が立ち上がります。年齢が高いカブ、又は大人は、年齢の低いカブが紙に記入したり、読み上げるのを手伝う必要があるでしょう。

他の人々を助ける

年齢層： 全て

必要な用具：

紙（木製棒で出来たフレームに合うよう切った物）
筆記用具
クレヨン及びマーカー
シール
手芸用木製棒
のり
毛糸



時間： 20分

指導監督：

話し合いを進行する大人一人、事業を手助けするその他の人々

他の人々を支援することについて、カブと話をします。ライオンズが地域社会及び世界中の人々を手助けしていることを、再認識させるようにして下さい。

どのようにしたら他の人々の手助けができるのかを、カブ同志で話し合います。それは、学校や家での手助けかもしれませんし、友人たちと共に行う手助けかもしれません。これには、カブ全員が参加できます。そして、これからの一週間、どのような手助けをするつもりかを、彼らに尋ねます。これからの一週間に、誰かに対して行う支援の方法を少なくとも3つ記入してもらいます。

彼らが達成したいと思っている事を、皆が見れるよう、このリストに飾りつけをし、家で飾って貰います。

このアクティビティでは、幼い子供に手助けをしてあげて下さい。彼らには、他の人々を支援している自らの絵を描いてもらうことも出来ますし、他の人々に貢献するという彼らのアイデアを、年齢の高い子供又はアクティビティの監督者が書き取ることも出来ます。

オプション：子供たちに、手芸用木製棒以外でフレームを作らせることも出来ます。装飾済みのリストや絵をフレームにのり付けし、毛糸に吊るします。

ライオンとは？

年齢層： 全て

必要な用具：

紙
筆記用具
クレヨン

時間： 20分

指導監督： 話し合いを進行する大人一人

グループのリーダーが、ライオンズクラブ国際協会に関する次の文章を読み上げます。その後、そのリーダーが年齢に合ったアクティビティを行うカブを手助けします。

ライオンズは、地域社会及び国際社会において恵まれない人々を支援しています。90年以上に亘り、ライオンズはニーズがあればどこにでも駆けつけ、奉仕を行ってきました。本協会は、メルビン・ジョーンズ氏により、1917年にアメリカ・イリノイ州シカゴに創設されました。ジョーンズ氏は、恵まれない人々のためにボランティアを行うことは、重要な責務であると感じていました。そこで彼は、ボランティアに参加する機会を人々に提供するために、ライオンズクラブを作ったのです。1925年の国際大会において、視覚及び聴覚障害を持つヘレン・ケラーが、ライオンズに対し「盲人の騎士たれ」と呼びかけて以来、盲人支援がライオンズの主要な奉仕目的になりました。

ライオンズは、盲人を支援するだけでなく、さまざまな活動にも取り組んでいます。彼らは、子供をはじめ、大人や老人の生活を改善するといった、地域社会の強化に、自らの時間を費やします。ライオンズは、スペシャルオリンピックスのアスリートや障害者の支援を行っています。また彼らは、助けを必要としている人々に家を建てるために、ハビタット・フォー・ヒューマニティといった他の組織と協力して活動しています。

私たちのライオンズクラブは、（幾つかの奉仕活動を記入）を通じ、地域に貢献しています。私たちは、（数を記入）年間に亘り、活動を行ってきています。そして、皆さんや皆さんのご両親の助けを得て、私たちは今後も末永く活動を続けていきます。

文章を読み上げた後に、カブに下記について質問して下さい：

- ライオンズクラブについて何か質問がありますか？
- ライオンズは何をしていますか？
- 人々がボランティアをするのは、なぜだと彼らは考えていますか？

個別のアクティビティ：

3歳以下のカブのアクティビティ29ページにある、複写可能なぬりえを用いて、ライオンズのロゴに色づけをさせて下さい。

4歳～7歳のカブのアクティビティ：恵まれない人々を手助けしているライオンズを絵に描いてもらいます。

8歳～12歳のカブのアクティビティ：自分がどのように人々に貢献したいかを、短い文章にして書いてもらいます。

オプション：

数人のカブに、自分の絵又は文章を、クラブ全員に対し発表してもらいます。

自分自身について

年齢層： 4歳～8歳のカブ

必要な用具：

紙
マーカー

必要とされる時間： 20～30分

指導監督：

アクティビティの説明をする大人一人、必要に応じたその他の人

このアクティビティは、自伝体の詩を作ることによって、互いをよく知る機会をカブに提供するものであり、と説明します。詩は、下記の構成で記入します：

- 1) 名前
- 2) 自分自身を表現する3つの言葉
- 3) 自分の好きなこと
- 4) 自分の嫌いなこと
- 5) 自分の怖がっていること
- 6) 自分が願っていること
- 7) 苗字

例：

ジェーン
ひょうきん、優しい、賢い
私は人を助けることが好き
私は乱雑なのが嫌い
私は汚染が心配
私は平和を望む
スミス

カブに自らの詩をグループに発表してもらいます。



盲目について学ぶ

年齢層：4歳～12歳のカブ

必要な用具：

目隠し
お皿
フォーク
お菓子
さまざまな物

必要とされる時間：20分

指導監督：

大人一人、年齢が高いカブが年少のカブを助けることができる



まず盲目について何を知っているか、とカブに尋ね、その後、下記を読みます：

盲目とは、目が見えないということです。世界保健機関（WHO）によると、全世界の4,500万人以上の人々が盲目であり、1億3,500万人の人々が視力障害を持っているということです。これらの人々の殆ど（90%）が、発展途上国に住んでいます。発展途上国とは、水、ガス、電気といった近代的な資源がなく、人々は通常、低い生活水準の元で暮らしています。

盲目の人々がどのように生活しているのか考えたことがありますか？盲目になるとは、どのような感じだと思いますか？

カブを小さなグループに分けます。その際に、年長の子供がグループ内の年少の子供を監督できるよう、年齢を混ぜたグループ構成にします。

数名のカブの目に目隠しをし、目が見えないようにします。彼らに下記の3つの活動をしてもらいます：

- 1) お菓子をテーブルの上のお皿にのせます。スプーンとフォークを茶色い紙袋に入れます。「目隠し」をしたカブに、手の感触をたよりに袋からフォークを出してもらいます。そして目隠しをしたまま、お菓子を食べてもらいます。
- 2) 目隠しをしたカブに袋の中から物を選びさせます。視覚以外の感覚を使って、それが何であるかを答えてもらいます。それが何であるかを判断しにくい場合には、正しい解答が出るまで、その物に関する質問を自分のパートナーにして下さい。
- 3) 目隠しをした子供と連れ添う子供が一組になり、部屋の中を歩きます。

目隠しをしていない子供は、「目隠しをしている」カブに与えられた課題の手助けをします。その後、役割を交代します。

アクティビティが終わった後に、カブに下記を尋ねます：

- 盲目になって、どのように感じましたか？
- もし自分が盲人であったならば、どのように順応しますか？
- 目が見えない人々をどのように支援できると思いますか？

私の地域社会（第一部）

年齢層：全て（親の監督付き）

必要な用具：

なし

必要とされる時間：社会科見学

指導監督：

参加しているカブを監督するのに十分な数の大人

自分の地域社会について学ぶことは、カブに地域の恵まれない人々を支援することの重要性を深く理解させるのに役立ちます。このセクションのアクティビティは、最終的にはカブの奉仕活動の計画、準備、実行につながります。

まず、地元にある役場への社会科見学を企画します。ツアーを依頼します。それにより、カブは地域社会についてよく学ぶことができますし、市長や役場の職員と会える可能性があります。他の人々に質問をしたり、交流をしているカブの写真を撮ります。

オプション：食糧供給所、ホームレスの保護施設、動物保護施設など、地元にある支援を必要としている場所に、社会科見学の行き先を変更することも考えられます。

私の地域社会(第二部)

年齢層： 全て (親の監督付き)

必要な用具：

ホワイトボード、または大きめの紙
ホワイトボード用マーカー、または普通のマーカー

必要とされる時間： 20分

指導監督： 話し合いを進行する大人一人

まず、社会科学見方についてカブに話をします。自分たちの地域社会について何を学びましたか？彼らの回答をホワイトボード、または紙に記入します。その後、学校を含め、自分の地域の好きな点を尋ねます。そのリストを作ります。

次に、自分の地域の中で変えたいと思っていることについて話し合います。率直な意見が出ない場合には、下記のような質問をしてみてください：

- 公園は清潔ですか？
- 飼い主のいない動物を見かけませんか？ 地域には動物保護施設がありますか？
- 地元には、食糧供給所やホームレスの保護施設がありますか？
- 地元には、高齢者向けの住居施設がありますか？
- これらの場所には、手助けが必要だと思いますか？

子供たちに、自分たちが出来る地域社会貢献の方法について尋ねてみてください。次のミーティングでそれについて話し合うことを彼らに伝えます。

私の地域社会(第三部)

年齢層： 全て

必要な用具：

ホワイトボード、または大きめの紙
ホワイトボード用マーカー、または普通のマーカー
紙
鉛筆

必要とされる時間： 20分

指導監督：

話し合いを進行する大人一人、グループを指揮する年齢の高い子供数人。

カブをグループに分けます。そして、地域を支援する方法について、自由に書き出すように伝えます。このアクティビティは、ライオンズクラブが以前に実施したものではなく、完全に独自のものであるべきです。

10分経過後、グループで意見を共有させます。それらを、ホワイトボード、または紙に記入します。

カブが自分の考えを出せないでいる場合には、質問をしたり、下記のような、彼らが実行出来るような奉仕事業について意見を出させたりして、個人のブレインストーミング・セッション又はグループ・セッションを進めて下さい。

- 動物保護施設を手伝う
- 公園に木や多年生植物を植える
- 公園のゴミを収集する
- 高齢者施設を訪問したり、その住民を訪問する
- クッキーを焼き、それを高齢者に届ける
- 図書館で子供向けに、お話の時間を設ける
- 学校又は図書館で書籍交換を企画する
- 食糧供給所を支援する
- 助けを必要としている人々のために、食べ物を詰め合わせた籠を用意する



グループがリストを作成したのち、どれを実行したいかを投票で決めてもらいます。他のアイディアは、次回まで取っておくことができます。

その後、活動の立案、準備、実行に取り組むリーダーシップ・チームを、年齢の高いカブで構成します。年齢の高いカブに責務を与えることにより、彼らが重要だと思われていると感じさせる効果があります。

私の地域社会(第四部)

年齢層: 全て

必要な用具:

ホワイトボード、または大きめの紙
ホワイトボード用マーカー、または普通のマーカー
紙
鉛筆

必要とされる時間: 20分

指導監督: 話し合いを進行する大人一人、カブのリーダーシップ・チーム

カブが行う活動を決定した後は、それを実行する為の計画を立てる必要があります。彼らに次のことを決めるよう指導します:

- この活動を実行するのに、どれだけの時間を必要としますか?
- 必要な用具は何ですか?
- どれだけの資金を必要としますか?
- 何人の人を必要としますか?

計画が立てられた後、それをクラブにカブから発表してもらいます。その後、この事業の実現に向け、カブとライオンズが共に活動します。事業を行っている間、カブが奉仕活動に取り組む姿を写真に残して下さい。

私の地域社会(第五部)

年齢層: 全て

必要な用具:

特別なごちそう

自分たちの活動が成功した時は、それを祝って下さい! 特別なごちそうをミーティングに持って行きます。活動が終了したことについて、どのように感じたかを、カブに話をしてもらいます。次回の為に、変更したい又は覚えておきたい事をメモしておきます。

ライオンズは、カブの良い働きを必ず称えるようにして下さい。



カブが恵まれない人々に対し、成功裏に手助けを行った場合には、その都度、奉仕活動の立案、準備、指導、終了に対するカブの努力を称える必要があります。それが次回の事業に対する、彼らの動機付けや意欲につながります。

日々の生活を楽しむ

年齢層:

全て (但し、幼い子供には支援を必要とする)

必要な用具:

工作用紙
スティックのり
はさみ
クレヨン及びマーカー
必要であれば、その他の工作用品 (ラメ、毛糸の玉、もこもこペイントなど)

必要とされる時間: 20~30分

指導監督: 大人一人と年齢の高いカブ

カブにとって簡単且つ楽しい、このアクティビティは、受け手に大きな影響を与えます。

病院又は高齢者住宅に連絡をし、病室又は入居者の部屋に飾りが欲しいかを尋ねます。

カブに、季節の飾りつけを製作してもらいます。下記がその例です：

- 窓に付ける紙で作った雪片
- バレンタイン
- 花
- 誕生日カード
- 「幸せな」絵 - ニコニコ顔など
- 「早く良くなって下さい」のサイン
- 国民の休日に関する装飾
- 地元の名所旧跡の季節写真
- 好きな動物の写真
- 祝祭日の装飾

出来るならば、カブが受け手に作品を届けるようにして下さい。

特別な訪問者

年齢層： 全て

必要な用具：
なし

必要とされる時間： 各事業につき、15～20分

指導監督：

ゲストを紹介し、質問を促す大人一人、必要に応じたその他の人

カブを訪問することに関心がある人々を招き、彼らに話をしてもらいます。これはカブにとって、地域の地域社会、または恵まれない人々について更によく学ぶ素晴らしい機会です。ゲストがプレゼンテーションを行った後、質疑応答の時間を設けて下さい。

下記は、考えられるゲストです：

- 市長又はその他の公共自治体の責任者
- 警察官又は消防士
- 食糧供給所のボランティア
- 動物保護施設の責任者
- ライオンズによって支援を受けた人々
- 盲人
- 地元にいる平和ポスター・コンテストの受賞者
- ライオンズクラブ会員

感謝を表す

年齢層： 全て

必要な用具：

工作用紙
マーカー
スティックのり

必要とされる時間： 20～30分

指導監督：

話し合いを進行する大人一人、事業を手助けするその他の人々。

自分の人生に感謝をすることは、非常に大切なことです。このアクティビティが終了した時には、感謝することの価値をカブに教えます。茶色の工作用紙で大きな木の形を切り抜きます。次に色紙で葉っぱの形を切り抜きます。各カブに3枚の葉っぱを渡します。各葉っぱに、彼らが感謝していることを記入するよう伝えます。木を壁又は厚紙に貼り付けます。カブが葉っぱを書き終えたら、感謝していることを読み上げながら、一枚、一枚の葉っぱを木に貼っていきます。





私たちの世界(第一部)

年齢層:

全て (但し、幼い子供には支援を必要とする)

必要な用具:

複写可能な地図

ライオンズのある国のリスト

クレヨン又はマーカー

紙

ペン

必要とされる時間: 15~25分

指導監督:

話し合いを進行する大人一人、事業を手助けするその他の人々

このアクティビティは、人々のニーズは地域社会の境界線を越え、世界中に広がっていることを、カブに理解させます。またこれは、ライオンズがどのように世界中の人々を支援しているか、そして、彼らがこの素晴らしい組織の一部である、ということをお教えます。

まず、下記を読み上げます:

地域にある、私たちのライオンズクラブが(事業例を記入)を通じ、人々を支援していることはご存知だと思いますが、世界中の殆どの国々にライオンズがあることを知っていましたか? アフリカ、アジア、オーストラリア、南アメリカ、ヨーロッパでも、大人をはじめ、皆さんのような青少年が、恵まれない人々のために貢献していることを知っていましたか? 実際、世界200カ国以上に130万人のライオンがいます。何か国にライオンズクラブがあるかを見られるよう、このアクティビティを行います。

20ページにある地図のコピーとクレヨンを配ります。地図を記入する際には、大人や年齢の高いカブが、年齢の低いカブを手伝って下さい。

ライオンズクラブがある国々の幾つかのリストを読み上げます。子供たちに地図上の大陸を示し、色を塗ってもらいます。色塗りが終わりましたら、ライオンズクラブの活動がいかに広範囲で行われているかを見せると共に、多くの人々を支援している本協会の一部であることがいかに特別なことであるかを強調して下さい。

次のミーティングまでに、他の国々にいる助けを必要としている人々について調査してくるよう、カブに頼みます。自分が学んだ人々のニーズや苦難を2~3つ、次回のミーティングで発表するよう、カブに伝えます。(これは、カブの親に手伝って貰うことができます)

私たちの世界(第二部)

年齢層:

全て (但し、幼い子供には支援を必要とする)

必要な用具:

紙

ペン

ホワイトボード、または大きめの紙

ホワイトボード用マーカー、または普通のマーカー

必要とされる時間: 20~25分

指導監督:

アクティビティの説明をする大人一人、必要に応じたその他の人

自国以外にいる助けを必要としている人々を支援する方法を考えるために、カブと一緒に活動して下さい。

これまでの一週間に、人々のどのようなニーズや苦難について学んだかをカブに聞くことから始めます。そして、それらを書き出します。ブレインストーム的な方法が役立つかもしれません。リストを作ります。

どれが実現可能かを考えた上で、カブに2つか3つの選択肢を与えます。これは、今後カブが続けることの出来る奉仕活動になります。地域社会の活動と同様に、年齢の高いカブを事業の先導役に任命し、それをどのように行うかを共に決定します。大抵の場合、これは資金獲得、又は募金集めといった種類の活動になるでしょう。

平和ポスター・コンテスト

年齢層：11-13歳

必要な用具：

平和ポスター・コンテスト・キット

紙（約33センチx101センチ、及び101センチx61センチ）

メモ用紙

マーカー、色鉛筆、チョーク、パステルなど

必要とされる時間：

30～40分、自宅に持って帰ることができる

指導監督：

アクティビティの説明をする大人一人、必要に応じたその他の人

ライオンズクラブ国際協会によって主催される平和ポスター・コンテストは、平和及び国際理解の重要性を青少年に理解させる素晴らしい機会です。コンテストは、平和を考え、それが自分たちにとって何を意味するかを独創的に表現し、独自のビジョンを世界の人々と分かち合うことを、11歳から13歳の子どもたちに奨励します。

「平和」という言葉を耳にした時に、どのようなイメージを抱くかをカブに尋ねることから始めます。カブに自由なアイデアを記入してもらい、その後、部屋内を周り、彼らのアイデアを幾つかのグループと共有させます。

平和ポスター・コンテスト及びその規定、その年度のテーマをカブに伝えます。地区のコンテストにおいて、クラブによって選ばれた作品は、複合地区でのコンテストに進む機会を得ることを説明します。そしてそれらの作品は、最終的に国際レベルのコンテストにおいて、国際大賞及び2,500ドルの賞金、彫刻入りの楯、国連ライオンズ・デーでの授与式への無料招待（変更の可能性あり）を受けるチャンスを得ることになります。また、23の優秀賞の一つに選ばれ、500ドルの賞金と表彰状を受け取るかもしれません。



ポスターに取り組むのに十分な時間をカブに与えて下さい。もっと時間を必要とする場合には、自宅に持って帰っても良いと伝えます。

オプション:

ライオンズクラブ国際協会のウェブサイト、又は過去に自分のクラブが行った平和ポスター・コンテストから、ポスターの例をカブに見せます。

平和ポスター・キット:

平和ポスターコンテスト・キットは、ライオンズクラブ国際協会日本事務所に注文することが出来ます。価格は9.95ドルで、これに送料、手数料が加算されます。キットをご注文される場合には、日本事務所までご連絡下さい。

コンテストに関してご質問等がある場合には、ライオンズクラブ国際本部の広報課に直接ご連絡下さい。電話番号：630-571-5466 内線番号358、又はEメール：peaceposter@lionsclubs.org。

あなたをよく知る

年齢層： 全て

必要な用具：
なし

必要とされる時間： 20分

指導監督:

アクティビティの説明をする大人一人、必要に応じたその他の人

最初のミーティングにおいて、座を和やかにする際に最適なアクティビティです。年齢が高いカブに、交代でリーダーを務めるように頼みます。リーダーがテーマを選び、そのテーマに応じて、カブは出来るだけ早く列を作って並ぶ必要があります。下記がその幾つかのテーマの例です：



- アルファベット順
- 誕生日
- 靴のサイズ
- 身長
- 好きな色、動物、スポーツなど

別のリーダー、別のテーマで数回にわたり、このアクティビティを繰り返し行って下さい。これは、互いについてよく知り、互いの新しい部分を学ぶ素晴らしい方法です。

私たちのライオンズクラブ(第一部)

年齢層： 4歳～12歳のカブ

必要な用具:

紙
ペン
コンピューター
インターネットアクセス
スクラップブックの材料
厚紙

必要とされる時間： 20～30分のセッションが2回

指導監督： 話し合いを進行する大人一人

まずカブに、彼らの親ライオンズクラブについて、どんなことを知っているかを尋ねます。彼らの興味を引き、もっと知りたいと思わせた後、それを自由に探索させます。カブを小さなグループに分け、検索を開始します。このガイドの17ページにある質問を複写し、回答を記入してもらいます。インターネットで検索することも出来ますし、クラブ会員にインタビューをすることも出来ます。

この活動においては、親クラブの協力をはじめ、インタビューを受けた会員の正直な回答や情報の提供が重要となります。これは、カブが親ライオンズクラブについて学ぶ素晴らしい機会であるだけでなく、彼らがためらうことなく大人と話をしたり、プレゼンテーションを行ったりする素晴らしい機会でもあります。

私たちのライオンズクラブ(第二部)

年齢層： 4歳～12歳

必要な用具:

紙
ペン
コンピューター
インターネットアクセス
スクラップブックの材料
厚紙

必要とされる時間： 20～30分のセッションが2回

指導監督:

事業を進行する大人一人、進行を手助けするその他の人々



情報収集が終わり次第、カブは、クラブに関するミニ・プレゼンテーションを行います。下記は、プレゼンテーションに含めるとよいものです：

- 記事
- パワーポイント
- ポスター
- スクラップブック

彼らのプレゼンテーションが終わった時点で、グループが親クラブと活動を共に行う予定を立てます。

ライオンズは、どのように人々を支援していますか？

年齢層： 全て

必要な用具：

DVD
DVDプレーヤー

必要とされる時間： 30分

指導監督： アクティビティを説明し、話し合いを進行する大人一人

「LQ-ライオンズ四季報ビデオマガジン」のような、ライオンズの活動を紹介している視聴覚プレゼンテーションを、ライオンズクラブ国際本部の広報課から入手します。そして、それをカブに見せます。

その後、カブが学んだことに関して、下記の質問をします：

- このプログラムから何か新しいことを学びましたか？
- ライオンズは、人々を助けるために何をしていますか？
- 人々を支援することで、ライオンズはどのように感じていますか？
- ライオンズについてどう思いますか？
- 彼らは、世界に前向きな変化をもたらしていると思いますか？
- カブであることで、ライオンズの一部となることを、どのように感じますか？

楽しい時間

このセッションは、カブが楽しめるさまざまな工作プロジェクトをまとめています。

年齢層： 全て

必要な用具：

それぞれのプロジェクトを参照

必要とされる時間：

各プロジェクトにつき、15～20分

指導監督：

助けを必要とする子供に協力する2～3人の大人

「We Serve」キーホルダー

必要な用具：

紐

はさみ

金属のキーホルダー

プラスチックのビーズ

プラスチックのアルファベット付きビーズ

説明：

各カブに12インチ（30センチ）の紐を渡します。アルファベット付きビーズから「We Serve」の文字を選び、装飾用のその他のビーズも選んでもらいます。カブがビーズを紐に通した後、紐の最後を結ぶの手伝い、キーホルダーに付けます。

カブであることの誇りを示すフレーム

必要な用具：

塗装していない木のフレーム

ペイントマーカー

立体シール、シール、ラメ入りのり、ビーズ、ボタンなどの装飾品

説明：

カブは、フレームをペイントペンや装飾品で飾りつけます。ペイントペンで「誇り高きカブ」とフレームの上に記入します。カブの仲間たちの写真を飾るのに、このフレームを使います！

コラージュ

必要な用具：

各参加者用に約22センチ X 30センチの厚紙

各参加者用のはさみ

各種雑誌

カブが奉仕をしている写真

スティックのり

シール

ラミネート・フィルム



説明:

雑誌を見せて、カブに自分自身を表現していると思われるイメージや写真を選ばせます。自分が好きなもの、自分が感じていること、自分が達成したいことなどの写真を選んで下さい。また、カブの奉仕事業の写真を含めることも検討して下さい。カブが、厚紙にそれらのイメージや写真を貼り、飾りつけが終わったら、それにラミネート・フィルムを貼り、部屋に飾ってもらいます。

手形アート

必要な用具:

工作用紙

絵の具

マーカー

ウェット・ティッシュ

ペーパータオル、又は新聞紙

説明: 子供たちの手を絵の具に浸けさせ、彼らの手形で、動物、建物、季節の写真など、さまざまなアートを作ります。

紙袋の人形

必要な用具:

茶色い紙袋

クレヨン

マーカー

毛糸

目玉の形をしたシール

布のはぎれ

ポンポン (毛糸の玉)

工作用紙

のり

説明:

人形を作るよう、バッグに上記の物をのりで貼ります。細かな部分は、マーカー又はクレヨンを使います。

オプション: カブにその人形を使ってショーをします。

切手工作

必要な用具:

使用済み切手

のり

ノート

クリップボード

空き缶

空き箱

説明: カブやライオンズクラブ会員で使用済み切手を集めます。廃材に切手を貼りつめ、机の上で使える物を作ります。例えば、空き缶は鉛筆立てになりますし、空き箱を斜めに切れば雑誌ラックとして使えます。

奉仕のモビール

必要とする用具:

ワイヤーハンガー
毛糸
厚紙
雑誌
マーカー
スティックのり
はさみ
穴あけ器

説明:

雑誌から、人々が他の人々を手助けしている写真や、過去の奉仕活動の写真を探そう、カブに指示します。写真を切り抜き、厚紙に一枚ずつ貼ります。その反対側に、下記のような「優しさ」を表す言葉を記入します。

- 思いやり
- 寛大
- ボランティア
- 支援
- 手を差し伸べる
- カブ

厚紙の上部に穴をあけ、さまざまな長さの毛糸を使ってその紙をワイヤーハンガーに吊るします。「『子供の名前』の思いやり」、又は「『子供の名前』はカブであることを誇りに思う」といったモビールの題名を紙に書き、それをハンガーの三角部分に貼り付けます。

これら以外にも、オンラインや図書館などにある工作の本から、工作のアイデアを得ることが出来ます。

ライオンズクラブの活動に参加する

カブ独自の活動を立案し、実行することに加え、カブは彼らの親ライオンズクラブの種々な活動に参加することが出来ます。

親ライオンズクラブが家族向けのクラブであれば、彼らの奉仕活動は既に子供に適しているはずですが、しかし、カブを適切に奉仕活動や資金獲得活動に参加させるには、考慮すべき重要な点が幾つかあります。

以下の点を考慮に入れます：

- 仕事を割り当てる際には、その責務を遂行するのに子供の年齢や成長度を念頭において下さい。
- 彼らが、常に適切な監督の下にいるようにして下さい。
- 活動及びそれを行う理由を説明して下さい。
- よい働きをした場合には、彼らを褒めて下さい。



奉仕事業

恵まれない人々を支援することは、ライオンズクラブのまさに真髄です。地域社会に出て行き、実際に人助けをすることは、子供たちにとって非常に貴重なことであり、充実した経験となります。

カブをライオンズの奉仕活動に参加させて成功を収める一番良い方法は、彼らに何か仕事を与えることです。彼らを単なる見学者にさせないで下さい。そうすると、彼らは飽きてしまい、秩序を乱す可能性もあります。カブに交代で仕事を与えることで、彼らは積極的で関心を持ち続けます。子供たちが奉仕活動に集中できる時間を現実的に考えて下さい。活動をシフト制にすれば、カブの家族は一日中、その会場にいる必要がなくなります。

年齢の低い子供たちには、彼らを常に忙しい状態にさせる必要がありますが、2歳以上のカブであれば行事で何らかの仕事が出来るはずですが、カブは下記のさまざまな方法で参加することが出来ます：

- 挨拶をする
- 登録を手伝う
- 物がある場所から他の場所へ移動する
- 庭仕事をする
- 料理を作る
- 食べ物や飲み物を配膳する
- 人々がある場所から別の場所へ移動させる際の指揮をする
- テーブルの準備をする
- ごみを収集する
- 犬の散歩をする
- 掃除をする
- 活動期間中、受益者の子供たちの世話をする
- 資料を配布する



資金獲得活動

ライオンズクラブは、彼らの慈善活動のための資金を得るために、資金獲得活動を行う必要があります。カブは、奉仕活動に参加するのとほぼ同様に、資金獲得活動に参加することが出来ます。

下記を念頭に置くようにして下さい：

- カブに常に仕事を与える。何もすることがないと、彼らは飽きてしまい、秩序を乱す可能性があります。年齢の低いカブが適切な監督下にいるようにして下さい。
- 資金を集める理由を説明するカブは下記の資金獲得運動に関与することが出来ます：
 - チケットを受け取る
 - 簡単な金銭の取引を行う（監督の下）
 - ラッフル・チケットの販売をする
 - 軽食を給仕する
 - 会場を準備する
 - 掃除をする
 - 宣伝資料を貼る
- カブが行事で過ごせる時間については、現実的に考えてみる家族がシフトに協力できるように考慮して下さい。
- カブの責務を交代させ、彼らが常に熱中し、積極的に取り組めるようにする
- 行事の終了後、それがいかに成功を収めたかを彼らに伝える

晩餐会及びアワード授与式

ライオンズと同様に、カブも自らの活動を称えられることを喜びます。年度末のアワード授与式及び祝宴を企画する際には、年齢の低いボランティアたちのことを忘れないで下さい。本ガイドには、参加証明書の見本が付いています。グループは、他の表彰をすることも出来ます。カブがプログラムから「卒業」する場合には、彼らのカブとしての時間を称える適切な式を行うことが、彼らにとって非常に特別な意味を持ちます。

資料

ここから先のページには、カブの活動に役立つ資料が掲載されています。それらは、複写可能な書式をはじめ、パズル、ぬりえ、証書などです。これらのアクティビティはまた、ライオンズクラブ国際協会のウェブサイトからダウンロード及び印刷することも出来ます。検索する際のコードは、MPFM-34です。

詳細のお問合せ

家族カブ・プログラムに関する詳細は、下記にご連絡下さい：

Membership Programs and New Clubs Marketing
Department
Lions Clubs International
300 W. 22nd Street
Oak Brook, IL 60067-8842 USA
電話：630-571-5466 内線番号 6727
Eメール：memberprog@lionsclubs.org
ウェブサイト：www.lionsclubs.org



私のライオンズクラブについて学ぶ

クラブ名： _____

クラブが結成された年月日： _____

クラブ会長署名： _____

クラブの会員数： _____

クラブの在籍期間が最長の会員： _____

クラブ内の最も新しい会員： _____

クラブは、どのような活動を行っていますか？ _____

インタビューを受けたライオンの氏名： _____

その会員のライオン歴： _____

その会員にとって、ライオンで良かったと思うこと： _____

ライオンとして、最も気に入っている事業又は最も思い出に残っていること： _____

見本 許可書

この見本を地元の地方自治体に検討してもらい、必要であれば変更を加えて下さい。カブが参加するクラブ・ミーティング以外の場所での活動において、そのカブの親が参加しない場合には、常にこの許可書を使って下さい。

親/アクティビティの監督者/社会科見学許可書

_____ ライオンズクラブ

私はこの許可書により、カブが _____
に参加することを承諾します。 _____

緊急連絡先情報

_____	_____
自宅の電話番号	携帯電話の番号
_____	_____
勤務先電話番号	ポケットベル
_____	_____
健康保険の種類	主治医
_____	_____
保険証の番号	主治医の電話番号

参加者が必ず携帯していなければいけない医薬品のリスト、及び伝えておきたい情報(例:アレルギー、医薬品、健康状態)

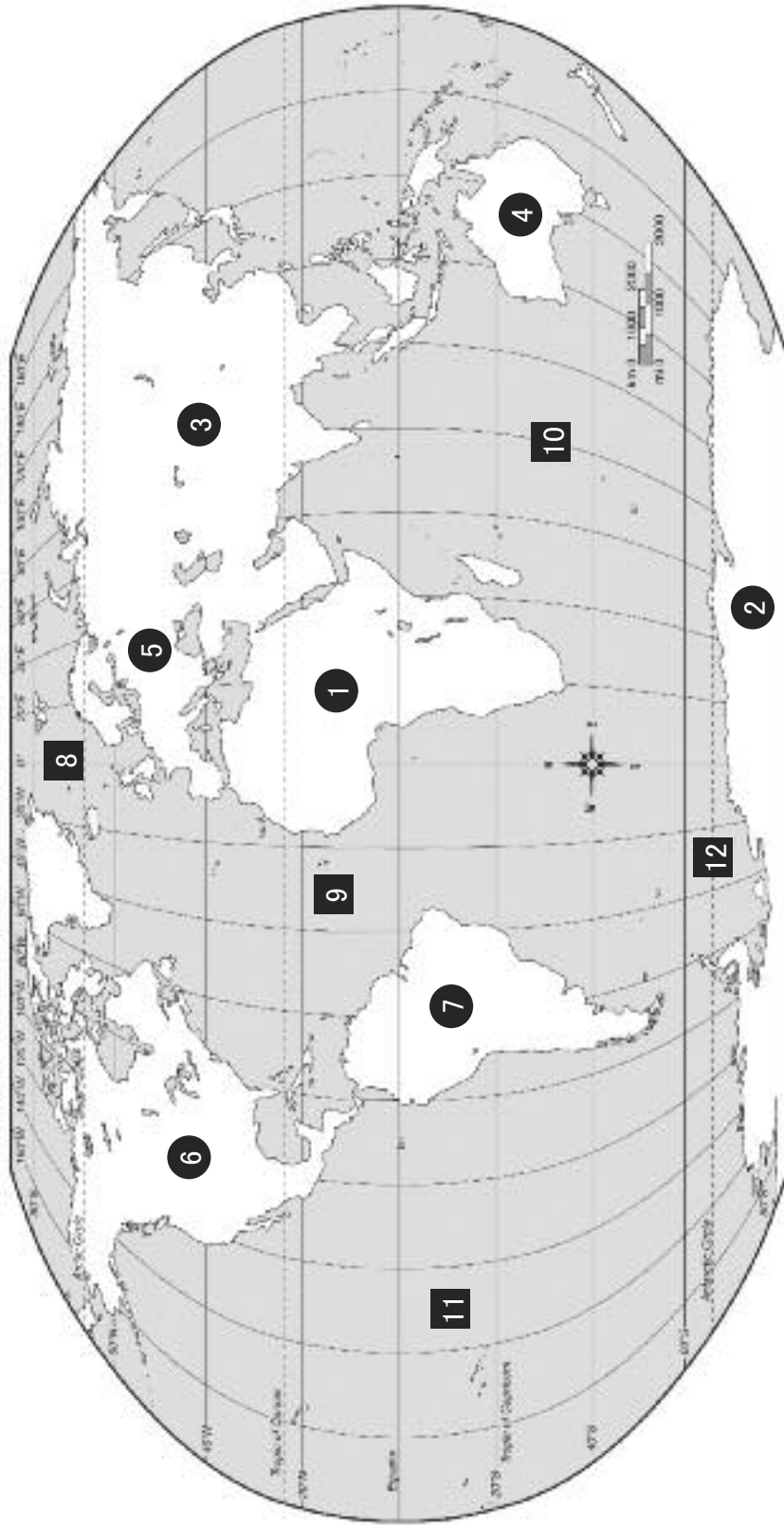
医療措置の承諾及び免責

私は、私の出席していない場所において、私の子供に生じた、医療措置を要する怪我、病気、事故に対し、必要な治療を施す権限を _____ ライオンズクラブ、その会員及びその他の監督者に与えます。私は、発生したいかなる事故又は病気に対し、もしくは医療機関の選択に対し、 _____ ライオンズクラブ及びそれに関連した人々のあらゆる責任を免除します。

_____ 日付
親又は法的保護者の署名

世界の大陸及び海洋

ライオンズクラブ国際協会は世界最大の奉仕クラブ組織です。130万人以上のライオンズ会員は200カ国以上にある45,000クラブに所属し、地域社会のために日々活動を行っています。



七大陸とは:

- ① _____
- ② _____
- ③ _____
- ④ _____
- ⑤ _____
- ⑥ _____
- ⑦ _____

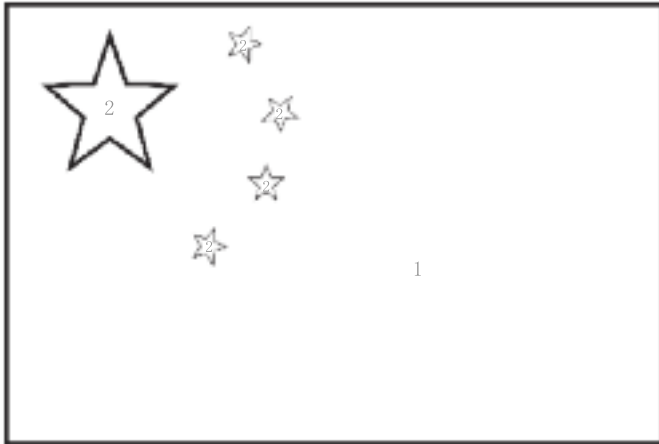
五大海とは:

- ⑧ _____
- ⑨ _____
- ⑩ _____
- ⑪ _____
- ⑫ _____

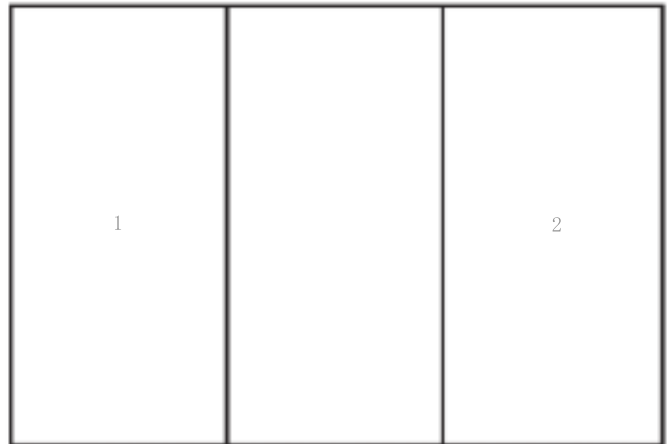
回答は27ページにあります。

世界国旗ぬりえページ

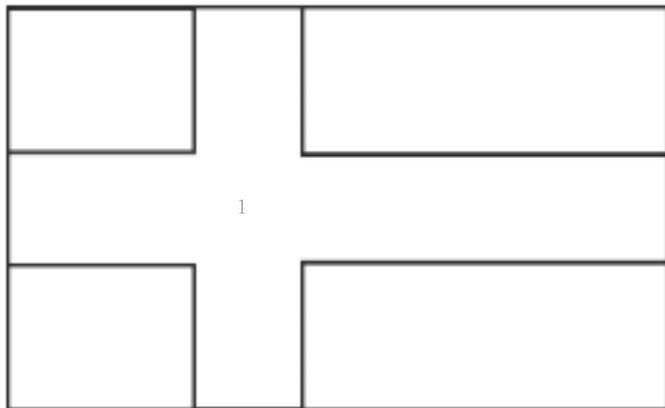
中国 1-赤 2-黄色



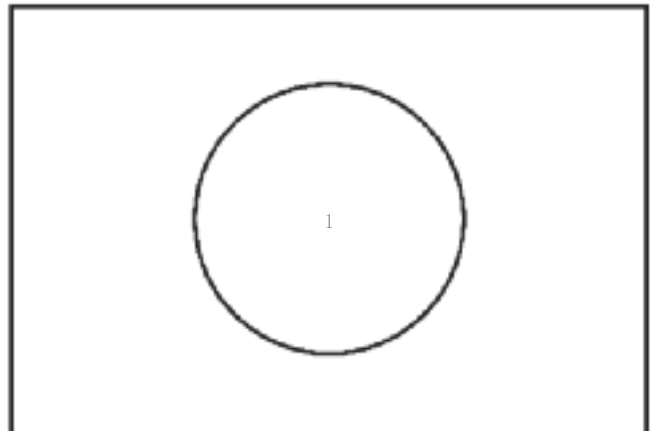
イタリア 1-緑 2-赤 印のないところは白



フィンランド 1-紺青色 印のないところは白



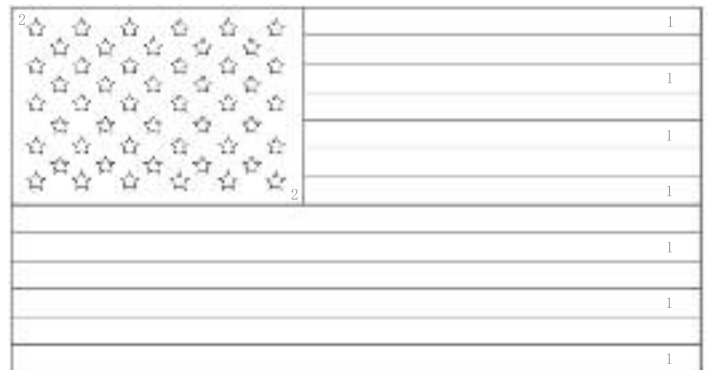
日本 1-赤 印のないところは白

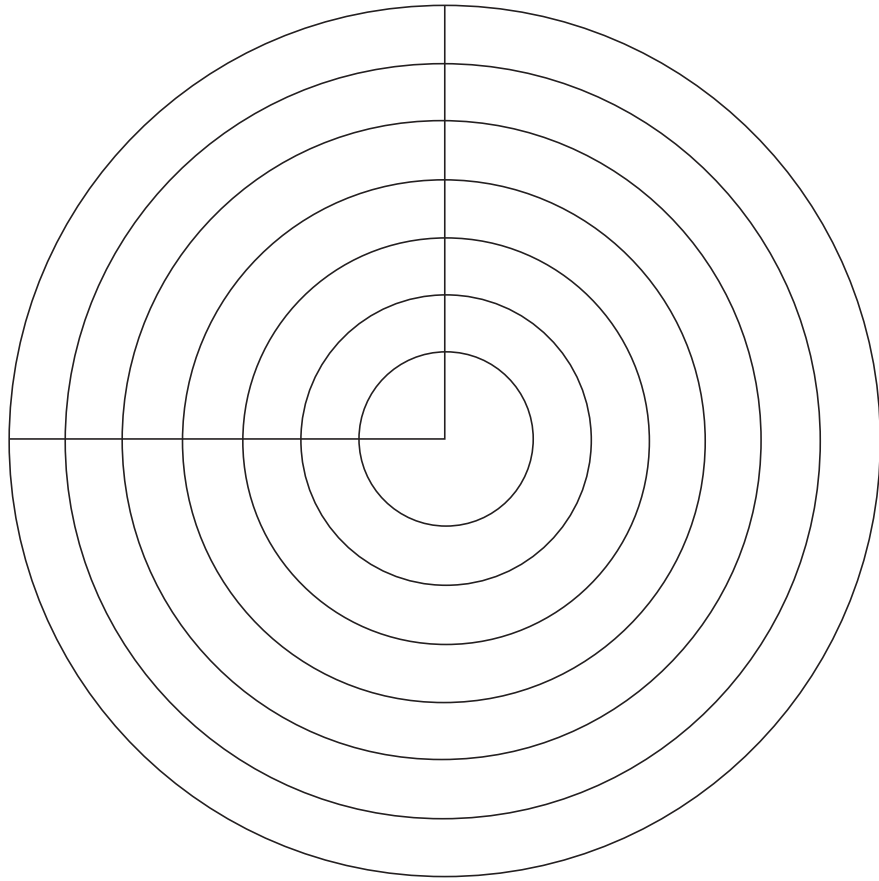


ドイツ 1-黒 2-赤 3-黄色



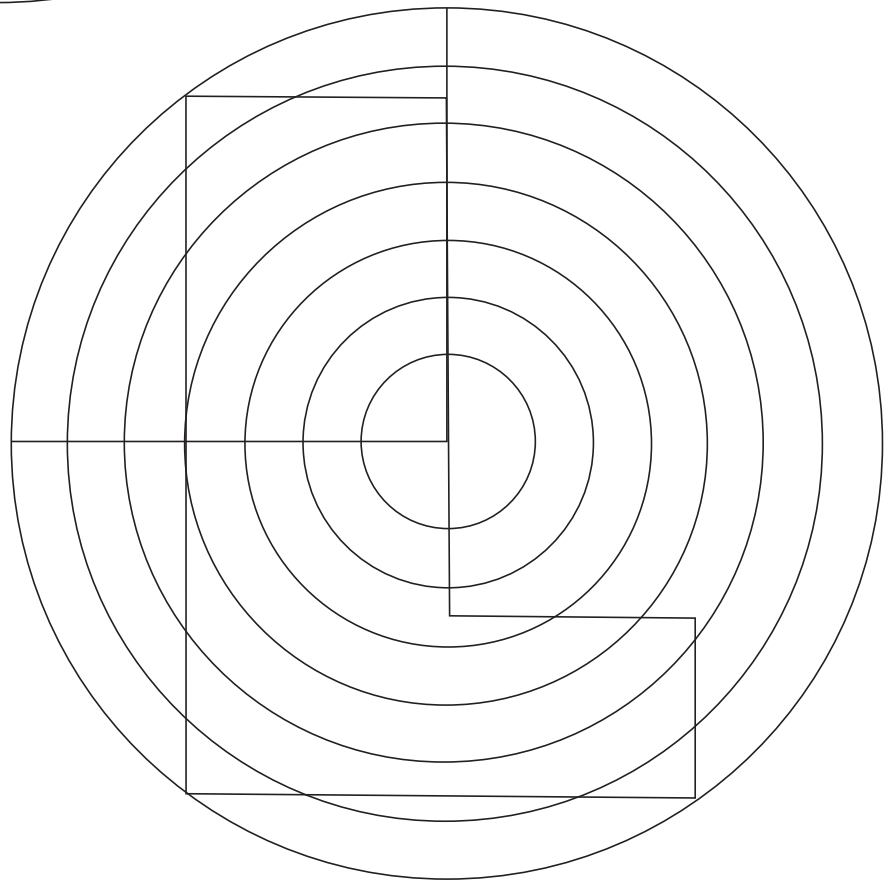
アメリカ 1-赤 2-青 印のないところは白





曼陀羅(マンダラ)

難易度の高いマンダラ



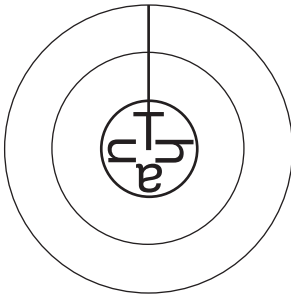
曼陀羅(マンダラ)

マンダラを記入する前に、カブが作りたい言葉やデザインを選ぶ時間を取ります。(次ページの見本を参照) 点線の中に言葉を書き入れる、または、難易度が増すよう「L」の中に言葉を入れる際の色を決めます。

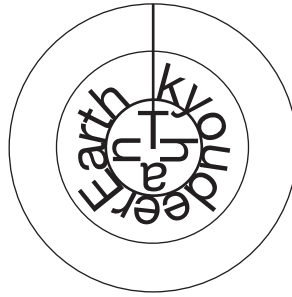
1. まず一番小さい、真ん中の丸から始めます。最初の文字を線の真上にご書きます。(A)
2. 時計回りに書き進めます。(右から左に読む言語の場合には、逆周りに進めます)
3. 一つの丸の中に文字を書き詰めたならば、次の丸に移ります。常に、線の右から始めます。(B)
4. 全ての丸が埋まるまで書き続けていきます。最も外側の丸に記入する時は、最後の言葉が丸の中に収まるように気を付けて下さい。(C)

筆記用具をはじめ、色、文字のスタイル、デザイン、自分の好きな前向きな言葉は自由に選ぶことができます。また、さまざまな言語を混ぜることもできます。

前向きな言葉の例：地域社会の協力、平和、愛、歓喜、エコ、貢献、奉仕、私は、、、に感謝している、われわれは奉仕する、盲人の騎士など



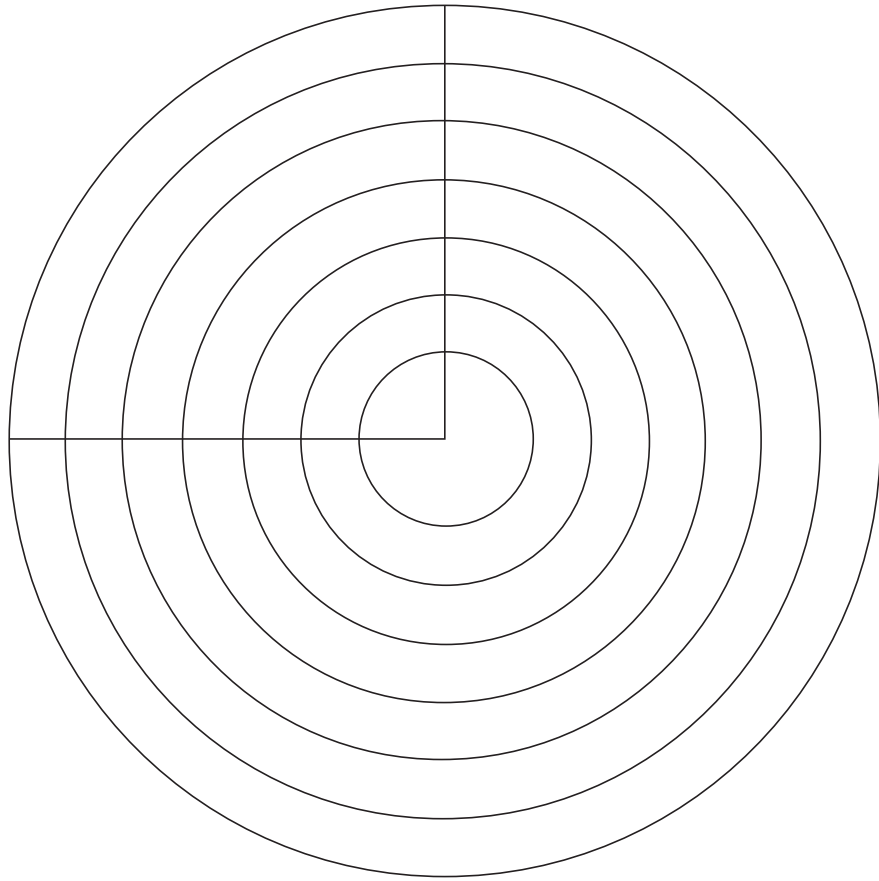
(A)



(B)

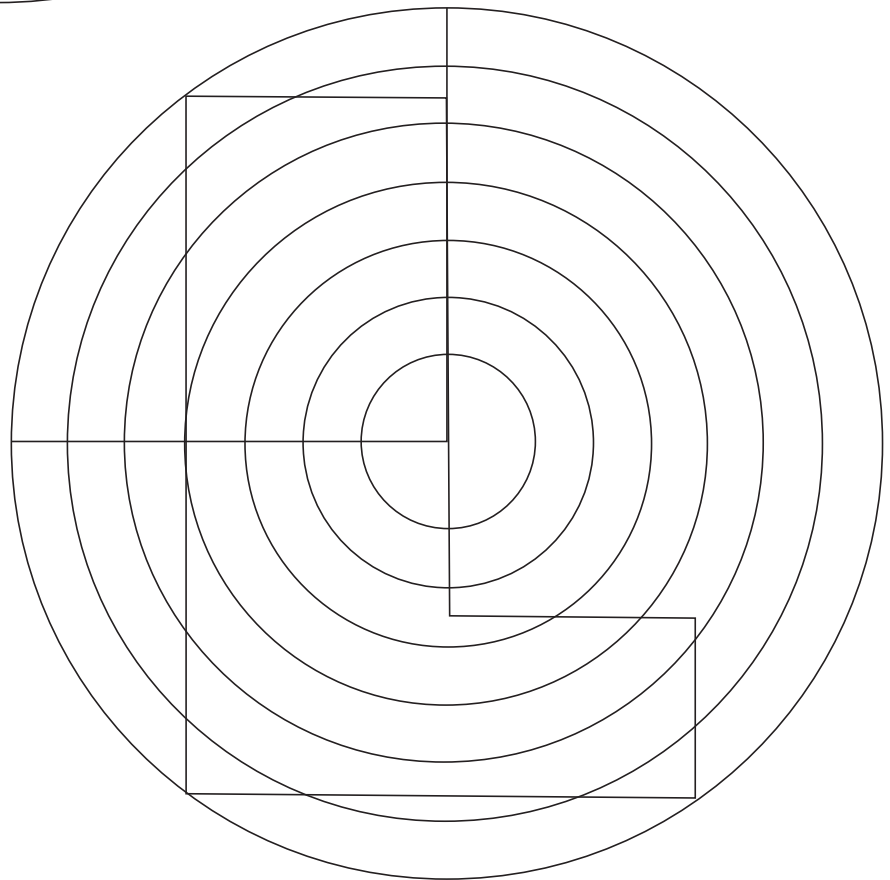


(C)



曼陀羅(マンダラ)

難易度の高いマンダラ



ライオン点結びぬりえページ



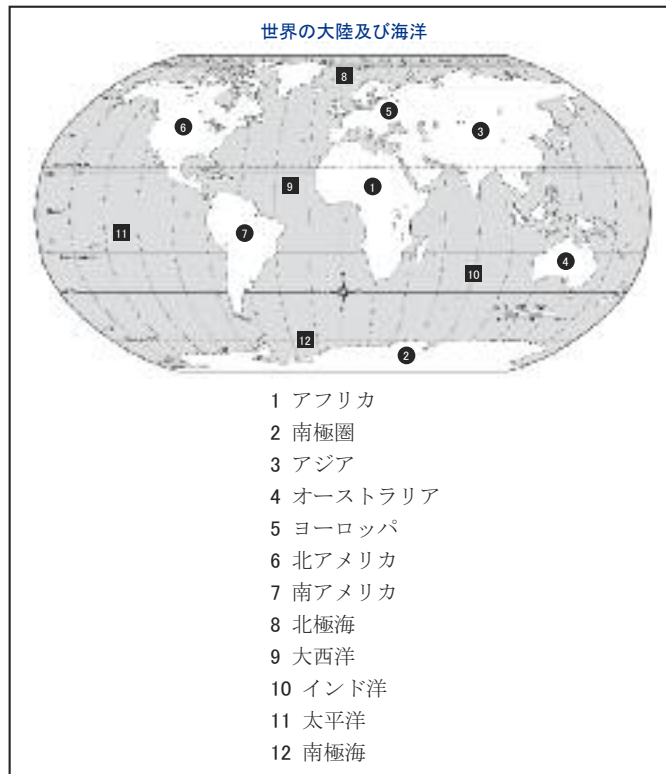
ライオンズクラブ国際協会ロゴ

使命声明文

ライオンズクラブを通じて、ボランティアに社会奉仕の手段を与え、人道的ニーズを満たし、
平和と国際理解を育む。



回答



参加証書



この証書を次のライオン・クラブに贈呈します。

授与クラブ

優れた貢献を称えると共に、感謝致します。

証書贈呈日

幹事

会長







Membership Programs
and New Clubs Marketing Department
Lions Clubs International
300 W. 22nd Street
Oak Brook, IL 60523-8842 USA
電話：630-571-5466 内線番号 6727
Eメール:memberprog@lionsclubs.org
ウェブサイト：www.lionsclubs.org

MPFM 33 JA11/09

